

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成19年9月13日(2007.9.13)

【公表番号】特表2007-521280(P2007-521280A)

【公表日】平成19年8月2日(2007.8.2)

【年通号数】公開・登録公報2007-029

【出願番号】特願2006-517711(P2006-517711)

【国際特許分類】

C 0 7 D 471/04 (2006.01)

A 6 1 K 31/4439 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 P 31/12 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 P 37/04 (2006.01)

【F I】

C 0 7 D 471/04 1 0 5 E

C 0 7 D 471/04 C S P

A 6 1 K 31/4439

A 6 1 P 43/00 1 0 5

A 6 1 P 31/12

A 6 1 P 35/00

A 6 1 P 37/04

【手続補正書】

【提出日】平成19年6月25日(2007.6.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

N- { 2 - [4 - アミノ - 2 - (エトキシメチル) - 1H-イミダゾ [4 , 5 - c] キノリン - 1 - イル] - 1 , 1 - ジメチルエチル } メタンスルホンアミド、またはその薬学的に許容可能な塩。

【請求項2】

治療的に有効な量の請求項1に記載の化合物または塩と、薬学的に許容可能なキャリアとを含む医薬組成物。

【請求項3】

有効量の請求項1に記載の化合物または塩を含む、動物においてサイトカイン生合成を誘発するための医薬組成物。

【請求項4】

治療的に有効な量の請求項1に記載の化合物または塩を含む、動物においてウィルス性疾患を治療するための医薬組成物。

【請求項5】

治療的に有効な量の請求項1に記載の化合物または塩を含む、動物において腫瘍性疾患を治療するための医薬組成物。